

松村謙（二） あつちやう 政治家。明治十六年一月二十四日富山縣生れ、昭和四十六年八月二十一日歿（二八八三—一九七二）。明治二十九年早稻田大學卒。『報知新聞』記者、富山縣會議員を経て、昭和二年衆議院議員（當選十二回）。戦後厚相、文相、農相、改進黨幹事長、日本民主黨政調會長歴任。

著書『町田忠治翁傳』（昭和二十五年八月二十一日町田忠治翁傳記刊行會）、『明治百年文化功労者記念講演集』（公刊、昭和四十二年一月十五日尾崎行雄記念財団）等。川崎秀（一）執筆『故松村謙（二）先生を偲ぶ』（内題「白中復文の先輩者松村謙（二）」昭和四十六年十月二十五日松村謙（二）顕彰会）刊。